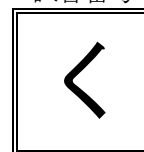


平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号



男子 ・ 女子 1 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田 D コート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

<p>大曲農業</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>チーム名</p>	<p>35</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>総得点</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>15 — 13</p> <p>20 — 13</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>7mTC</p> </div>	<p>26</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>総得点</p>	<p>天白</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>チーム名</p>
--	---	--	---	--

一回戦、地元愛知の天白と大曲農業の対戦。天白のスローオフで開始。

先制点は天白2番田中のペナルティースローで得点。大曲農業もすぐさま追いつく。

その後お互いに譲らない展開となった。しかし、前半15分で大曲農業に退場が出て、

天白は一気に4連取し9-7とリードした。すぐさま、大曲農業が3連取して、10-9と

逆転した。互いに力強く、キレのある1対1をしかけ続け、点差は均衡するも、前半終了

間際、天白のパスミス速攻で得点し、大曲農業の2点リードで前半を終える。

後半、大曲農業は5番佐藤のサイドシュートや速攻で点を重ね、後半8分には5点リード

する。後半14分、18分に天白が一人ずつ退場している間に大曲農業は、正確なパス

ワークでチャンスを作り、9点リードする。

そのまま、9点差をキープする形で、35-26で大曲農業が2回戦へと駒を進めた。